

いづみ通信

IZUMI NEWSLETTER

2025年度 第3号 NO. 85



名古屋市児童養護施設等就労支援事業

就労支援事業 サポートいづみ

名古屋市昭和区福江3丁目5番1号

自立援助ホーム慈泉寮内

TEL (052) 881-7583

FAX (052) 881-7746

E-mail support-izumi@syoutokukai.or.jp

<https://syoutokukai.or.jp/izumi/>

発行責任者 濱田 光男 編集者 村本 寛明

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は社会的養護関係の就労支援を必要とする方々へ、温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。サポートいづみは、多くの皆様方のお力添えにより、無事に一年を終え、新たな年を迎えることができました。

今年は午年です。馬といえば、昨年「ロイヤルファミリー」という競走馬を題材としたドラマが放送され、毎週のように涙していた私です。競走馬には逃げや追い込みなど様々な戦い方をする馬たちがいます。施設職員として勤務していた頃、「俺は追い込んだから大丈夫！」とテスト前に豪語する子どもに何人も出会いましたが、ほとんどが追い込んでくる様子もなく、「ダメだった！」と笑いながら帰ってきたのを思い出しました。みんなにとってのゴールはそれぞれ異なりますが、最終的に無事で元気に育ってくれればそれでよいのではないかと感じています。

今年も社会的養護を必要とする方々のために、私たちなりにできることを精一杯取り組んでまいります。引き続き、温かく見守っていただけましたら幸いです。

本年もどうぞお力添えのほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

皆様にとって、実り多き一年となりますよう、心よりお祈りいたします。



サポートいづみ 村本 寛明

☆自立援助ホーム退居者へのインタビュー☆

昨年の夏に自立援助ホームを退居したAさん。現在はサポートいづみの協力雇用主でもある、株式会社エスティケー様で就労をしています。これまでのことや現在の仕事、そしてこれから先のことについて彼女にインタビューを行いました！

【施設に入ることになった経緯を簡単に教えてください】

16歳の時に、精神的に追い込まれて学校に相談をしました。特に母親からの干渉がひどく、安心して生活することはおろか、家で眠ることができませんでした。睡眠は毎日3時間ほどでした。そのことを学校に相談したところ、先生たちも自分の様子に気づいてくれていたようすぐに児童相談所に連絡を入れてくれました。そのまま一時保護所に入り、自立援助ホームに入居させてもらいました。

【自立援助ホームでの生活はどうでしたか？】

自分の部屋があって、鍵もあってプライベート空間が確保されているので初めて安心できました。しかし、一人部屋はあるもの

の、他の人と生活することに多少のストレスは感じていたので、早く自立したいという気持ちは常にありました。2年半入居させてもらい、その間は主にパン屋さんでアルバイトをして貯金を頑張り、自立することができました。

【今だから職員に伝えられることとかはありますか?】

社交的に見られるけど、本当はそうではなくて結構ストレスを溜めやすい性格で…。24時間毎日、他の人といふるストレスをもう少し理解してもらえたなら嬉しかったなって思います。

仕事でそういうのを頑張っていたので、ホームに帰ってきてまで頑張りたくなくて(笑)

愛想悪くて申し訳ないなとは思っていたけど、安心できる場所だからこそ、そのままの自分でいたかったって思いがありました。



【1人暮らしをしてみて困ったことがあれば教えてください】

自立して数ヶ月が経って、やっと安定しました。貯金もできているので順調です。ただ、料理以外の家事で精一杯でまだ自炊することができていません。

【今はどんな仕事をしていますか?】

エスティケーで冷凍食品などの検品、仕分けをしています。

【仕事はどうですか?】

楽しいです。周りの人もすごく優しくて気にかけてくれます。

まだ入社したばかりですが、働いてきた時間じゃなくて実力や努力を評価してくれるところが嬉しいです。しっかり自分のことを見てくれている気がしています。

【今後してみたいことはありますか?】

来年はリフトの免許を取得したいと思っています。あとはバイクの免許を取りたいです。それに勉強がしたいと今になって思うので、今年は高卒認定試験を受験しようと思っています。

【将来の夢を聞かせてください】

彼氏はいるけど結婚したいです(笑) ていうのは冗談ですが、今みたいな生活をずっと送りたいなって思います。やっと安心できたので。今がすごく楽しくて毎日とても充実しています。

自分にとって安心できる場所は学校だったと話してくれたAさん。授業中に寝てしまうことが多く、当時は心に余裕がなかったそうですが、今は気持ちにも余裕が生まれ、勉強がしたいと思えるようになったとのことです。安心できる場所、そして、安心できる大人が近くにいることで彼女はやっと自分の人生を歩み始めることができました。私自身、長年お付き合いさせていただいているエスティケー様ですが、社員の皆様が本当に温かく、彼女の言葉にもあったように心を包み込むような関わりを持ってくださっています。協力雇用主の皆様には、日頃より子どもたちのサポーターとして寄り添っていただき心より感謝申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



【新しく協力雇用主としてご登録いただいた企業様】

株式会社アペイユ	名古屋市内	清掃全般	ハウスクリーニング、エアコン清掃等
株式会社兼山自動車工業所	名古屋市内	乗用車の板金・塗装	乗用車の修理、塗装